

## アジア高校生架け橋プロジェクト

### - 日本とアジアの高校生をつなぐ架け橋 -

平成 29 年 6 月 5 日に開催された第 23 回国際交流会議「アジアの未来」の安倍晋三総理大臣スピーチにおいて、日本政府は日本語を学ぶアジアの高校生たちに、10 か月間日本で暮らせる機会を、今後 5 年に 1000 人規模で提供すると発表されました。

[http://japan.kantei.go.jp/97\\_abe/statement/201706/1222768\\_11579.html](http://japan.kantei.go.jp/97_abe/statement/201706/1222768_11579.html)



「日本語を学ぶアジアの高校生たちに、10 か月、日本で暮らせる機会を提供します。規模は今後 5 年で 1000 人。」

AFS 日本協会は、2018 年から 2022 年にかけて、アジアの AFS パートナー国や NGO と協力し、架け橋プロジェクトを実施する団体として選定されました。

#### ■ 内容:

- ✓ アジア高校生を 6-10 か月間、日本で勉強するために招聘。
- ✓ 日本各地でホームステイや寮生活をしながら、日本の高校で勉強。
- ✓ 休日には文化体験、地域交流、国内企業での体験学習や視察等。

#### ■ 年間参加者数 :

年度	2018 年	2019 年	2020 年	2021 年	2022 年
招致予定人数	100	200	200	250	250

### 架け橋プロジェクト 2018

- **対象期間** : 2018 年 8 月 22 日 - 2019 年 2 月 16 日 \*終了日は変更の可能性あり
- **内 容** : ホームステイや寮生活をしながら、日本の高校で勉強
- **参加費** : 日本政府による奨学金で賄われる。
- **サポート** : AFS 日本協会はプログラム中の留学生のサポートを担当し、派遣国の AFS パートナー国や NGO は AFS の方針とガイドラインに従い、プログラム前のサポートを担当する。
- **応募** : 2018 年のプログラムの応募締め切りは、各派遣組織により決定
- **応募資格** : 日本の高校が受入可能な、2001 年 4 月 22 日から 2003 年 3 月 22 日生まれで、15~18 歳までの高校生。派遣国において将来のリーダーとなるような生徒で、経済的な必要性があり、学習意欲が高く、成績が上位 1/4 であること。派遣国と日本の架け橋として活躍する意欲を持つ日本語学習者、もしくは熱心な日本語学習希望者。